

災害救援レスキューアシストとは

日本各地の被災地で多くの災害救援活動に参加し、様々な方と出会いました。その中で、要配慮者とされる「障がい者・高齢者・外国人・妊産婦・難病患者・子供」への支援が阪神・淡路大震災当時からほとんど変わっていないことを知り、何度ももどかしい思いをしてきました。しかしながら、多くの災害現場において色々な団体・個人ボランティア・被災地の方と関わり、信頼し協力し合える仲間とのつながりを深めることができました。だからこそ被災した地元のNPO・社会福祉協議会・行政・自衛隊・消防と連携して力を合わせるように努力することで現状が少しずつ変わって来ています。私たちは被災された方々の代わりにはなれません。しかし少しでも被災された方々の目線で、本当に必要な支援の方法を考え行動いたします。災害救援レスキューアシストは今までの経験を踏まえどんな小さなことでもアドバイスし、災害発生時だけでなく平常時から多くの方に寄り添った活動をいたします。

「ロゴマークの8つの意味」 ～要配慮者を表現しています～



今、あなたにもできること

一般ボランティアへの参加

ボランティアに参加し被災地を身近に感じることで得ることは多々あります。経験問わず老若男女問わず、是非一度ご参加ください。

ご寄付のお願い

今後いつ自然災害が起こるかわからない日本において、災害救援レスキューアシストは多くの方々の心に寄り添った支援を行います。皆様からいただいた救援活動支援金は、救援資器材や道具の購入及び維持費、また日々の救援活動費や、ボランティアの方々が安全に活動できるようにベース運営資金などにも活用させていただきます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

【郵便局からのお振込み】

口座名義：特定非営利活動法人
災害救援レスキューアシスト
記 号：14060
番 号：32645931

【その他金融機関からのお振込み】

口座名義：特定非営利活動法人
災害救援レスキューアシスト
銀行名：ゆうちょ銀行
店 名：四〇八
(ヨンゼロハチ)
店 番：408
預金種目：普通預金
口座番号：3264593



特定非営利活動法人
災害救援レスキューアシスト



団体概要・お問い合わせ

名 称 特定非営利活動法人
災害救援レスキューアシスト
設 立 2016年2月任意団体設立・4月より活動
2019年7月10日法人化
代表理事 中島武志
所在地 〒567-0033
大阪府茨木市松ヶ本町3-16
バーデンズクラブビル526
tel ☎ 070-6541-5489
mail ✉ rescueassist.japan@gmail.com

災害救援レスキュー・アシストの目標

平常時の取組～要配慮者へ防災教育の実施

社会福祉協議会や教育機関、障がい者団体から依頼を受け、子供たちや障がい者などの要配慮者や地域の方々に向けた防災教育・防災訓練・防災アドバイス・講演会などを実施します。

災害発生時～24時間から72時間での現地入り

災害発生後は、24～72時間以内での現地到着及び活動開始を目標にしています。
要配慮者を中心とした住民への早期支援を中心に、必要に応じて継続支援も行います。どのような支援が必要なのか迅速に判断し復興へのアシストをします。

沢山の被災地で誰にも助けを求められず辛い思いをしている住人さんと関わってきました。
災害で困った時は我慢をするのではなくどんな事でも相談して下さい。
繋がる事で一緒に考える事ができます。
心が軽くなる選択肢が増えるとおもいます。



レスキュー・アシスト
代表 中島武志
1977年大阪府生まれ。
通称 武ちゃんマン。
東日本大震災を機に災害支援に携わる。『We are Heart』をモットーに活動。
1児のパパとしても奮闘中。

緊急時の活動

被災地での活動は多岐に渡ります。
地域や災害の種類、状況に応じて、
その時必要な活動を目指します。

活動の内容例

コーディネート

- ・現地調査、ニーズ調査
現地コーディネート
- ・避難所運営
- ・ボランティアの受け入れ
- ・ボランティアセンター運営支援
- ・災害ゴミの処分（行政と連携）
- ・人材育成（被災者から支援者へ）



●:これまでのアシスト場所

技術作業・ボランティア

- ・支援物資の配布
- ・要配慮者の安否確認、ニーズ起こし
- ・ベース運営
- ・被災家屋等の清掃（泥出し、床はがし、瓦礫撤去、家財救出、お墓再生など）
- ・屋根の応急処置、ブルーシート講習

生活支援

- ・仮設住宅支援、引越し
- ・被災者カーシェアリングの仲介
- ・被災地小学校支援、通学路安全対策
- ・炊き出し、買物同行、書類支援など

生きがい支援

- ・イベント実施（整体、音楽など）
- ・各種プロジェクト
古民家再生/土蔵袋で笑顔/屋根に笑顔/
被災地にお祭り/粗大ごみプロジェクトなど

平常時の活動

災害救援レスキュー・アシストでは「自分の命を守る」ための防災・減災の活動に取り組んでいます。

特に要配慮者にとって、災害発生時に避難所に避難することは最善の策ではありません。自宅の被害が少ないのであれば避難せずに、自宅でそのまま生活することがリズムを崩さない一番の方法だと考えます。だからこそ、平常時から要配慮者の防災・減災・耐震を考え、また災害時にどうするべきかを決めておくことが何よりも大切です。

講演会・講習会・訓練

全国各地での防災・減災の講演会や屋根のブルーシート張り講習会、防災訓練のアドバイスなど隨時行っております。



活動報告のパネルの貸し出しも行っております。詳しくは、ホームページもしくはフェイスブックページからお問い合わせください。

情報発信

日々の活動内容や報告、お知らせなどをフェイスブックに投稿しています。是非ご覧いただき、災害救援レスキュー・アシストの活動をご理解、ご協力を賜りたくよろしくお願ひいたします。

ホームページ

<https://www.rescue-assist.net/>



フェイスブック

<https://www.facebook.com/rescueassist/>

